

金ヶ崎解放

1984
5月23日
水曜日

全日本労働組合協議会 金支部 632-4273

金ヶ崎日雇労組協議会

—たち上ろう！6月反戦・反核・反安保の三へへ—

ねばり強い斗争で日健廃止を阻止しよう！

本日夕方6:30 健廃止集会

かく仲間たち、労働者、住民をはじめ中ので、健廃改めスリ、変えの中で、廃止が強行され、アメリカ第七艦隊への巡航と教育監視へ天皇・日丸丸奉拂。ようとしている。田健廃止は、ノンサイル六四艦隊を全面支持し、へ事務監査に成後教育をなえるも環として、金ヶ崎では、大阪府が田米安部の核兵器化へのたゞとに、そへ全体をなげてい日健廃止適用化の特別会議として、を進め、新潟アジア第三世界る。

人民参りへの戦争攻撃に乘じ出し、仲間達、中曾根の戦争攻撃と

している。中曾根は、レーガンヒー手を結び、今邊に封抵する日本へ戦争が日化への道を、労働者人民、被虐的夫婦へ生活をトロトロ破壊し、國家・社会へ「大西郷」行動攻撃に本格的に着手する中で、突き進んでいる。

今日会において、既に、失業者、労働者、社会人等、としてベッタリ切り替てる雇用保障改悪を実行した。現在、日本公期へ延長労働時間に、その「標準時数」をトヨ健斗争の裏の陣に進軍せよ！

特に田舎健保は、医療未対応七千億円、キャシャーンを軸に、就労不景と減収、医療と福祉の無駄化、みなし適用、ヘ縦持・横引きを行なう。差別条件を撤廃せよ！

先制攻撃用核巡行ミサイル =トマホーク 6月極東配備阻止!

仲間たち、

今、世界では経済的に危機にみちり、アメリカや日本などの国連常任理事国が開催する。『まだどうぞはやつてこくなつて』といふ。それは、中米での民族解放斗争の弊害や、西米半島の領土独裁の斗争などあらゆるものが、つまり、フイリピンでの米・反政府軍との戦争で速度が遅く、つまり、『トマホークは、巡航で速度

先制攻撃用のミサイルなのだ。

日本、中国、韓国、米国、

海上、空、陸、海中、どこに

急速に反応がつまり、行動での福社切りすぐれ、仕事がらしの核兵器で、地上スレスレをとや、のため死攻撃の強化。そして、教訓度の再編、改憲、刑法改憲、新設活動など社会のすゝめなど、確かに体制をととのえようとしている。日本は、ややこしく、社会のすゝめなど、改憲など、改編、そして6月全斗煥率日本の首領の政策、野望を粉々にうちたくべく、日本は場

た金は宣傳拡大につきこみ、安

保を強化し、日・米・韓の軍事同盟を柱に、朝鮮半島をアジアへ再び侵略戦争へとつまんとしている。との最後の仕事と

全長	6x-7-20
直径	520 mm
速度	800 Km(時速)
射程	2500 Km
重さ	1200 Kg

トマホーク（巡航核ミサイル）とは

- アメリカがヨーロッパ、極東に配備しようとしている新型ミサイル。
- 広島型原爆の15倍の威力をもつ核弾頭。2500kmもとぶ。
- マイクロコンピューター搭載によって、抜群の命中精度。
- 今年6月に極東、つまり日本に配備が決定。

1972年から10年間かけて完成した「安く」「正確」「強力」な 恋うべき核兵器!!

